

機軸V | 世界に通じる研究力の展開

世界に通じる特色ある研究力の活用と展開

世界に通じる特色ある研究力のさらなる向上を図り、その成果を積極的に教育に反映するとともに、大学院の組織や教育の充実、多様な入学者の受入れなど、時代の変化に対応した大学院改革を推進することによって、さらなる研究力の向上につながる好循環を実現します。また、研究力を可視化し、研究推進の体制の充実・強化と適正な管理運営の徹底を図ります。産学連携を一層推進するとともに、社会の発展により幅広くより高い水準で貢献し、「研究力の甲南」としての地位の確立を目指します。



機軸VI | KONAN クオリティの追求

「KONAN クオリティ」の追求と創造

大学を挙げて「KONANクオリティ」を追求し、そこから生み出されるさまざまな成果によって、大学としての独自の価値と存在感を飛躍的に高めるブランディング戦略を推進します。また、高大接続活動の発展と情報発信・コミュニケーションの強化を通じて学内外への浸透を図り、強固な支持層の形成を進めます。併せて、学園全体で連携して「常に備えよ」の教えを生かした体制づくりを推進し、社会への責任を果たし、安心して学べる大学であり続けます。

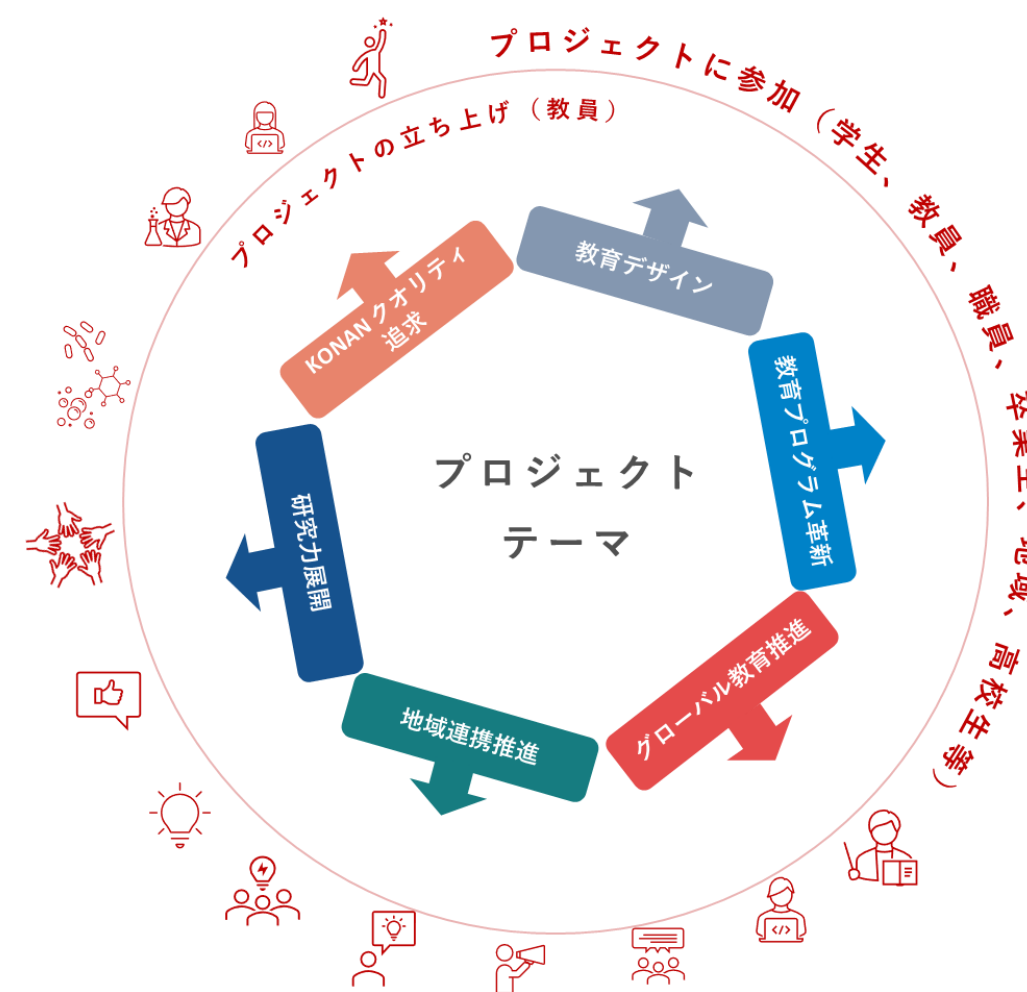


ACTION

KONAN プレミア・プロジェクト

ミディアムサイズだからこそできる

みんなの“実現したい力”で大学を魅力化する創発型プロジェクト



NEXT

KONAN プレミア・プロジェクトとは…

本学の創造力、融合力、総合力を活かし、全学挙げてビジョン実現に取り組むために、教学新機軸に沿って編成された創発的プロジェクト。2015年より全学及び各学部、大学院、センター等、または組織横断的に融合したプロジェクトチームが本学教育の特色を進化させるプロジェクトを展開している。

ACTION

KONAN プレミア・プロジェクト

T. 2025

2021年度より新たなテーマで編成する第2次となるKONAN プレミア・プロジェクト。
 これまでの成果のさらなる発展と新たな挑戦を通じて、確かな価値の追求と弛まぬ革新を図り、KONAN U.VISION 2025の実現を目指します。

KONAN 教育デザインプロジェクト

他にはない、
甲南大学独自の教育・学びを創出する。

- 教育の特色強化
- 教育支援
- 内部質保証
- 学生支援

KONAN 融合型グローバル教育推進プロジェクト

“融合型グローバル教育”を
中心としてグローバル人材の養成を目指す。

- 融合型グローバル教育
- 推進体制強化
- キャンパスグローバル化

KONAN 研究力展開プロジェクト

“世界に通用する研究力”を
教育、社会貢献に展開する。

- 大学院改革
- 産学連携
- 研究力の可視化
- 研究推進・管理運営体制強化

KONAN 教育プログラム革新プロジェクト

専門・共通教育の革新と
新しい時代に求められる教育へ挑戦する。

- 学部改革・共通教育改革
- 新テーマ対応
- 専門・共通の融合
- リカレント教育

KONAN 地域連携推進プロジェクト

地域との絆を深め、
社会貢献と学生の成長につなげる。

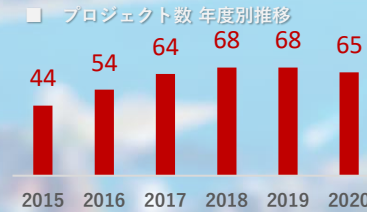
- 地域連携教育
- 幅広い世代への活動展開
- 推進体制強化

KONAN クオリティ追求プロジェクト

特色や強みの可視化と発信により、
強固な支持層の形成を目指す。

- ブランディング
- 情報発信・コミュニケーション活動
- 教育接続

2015 → KONAN プレミア・プロジェクト → 2020



Look back

PICK UP

KONAN つながるプロジェクト

神戸スイーツの研究活性化拠点PJ



地域貢献支援PJ



KONAN グローバル・バリアフリープロジェクト

グローバルゾーン “Porte”PJ



留学のための英語集中コースPJ



KONAN スチューデント・サポートプロジェクト



We Love Study PJ



KONAN “なりたい自分”キャリアデザイン支援プロジェクト

活躍する甲南卒業生に学ぶPJ



キャリアデザインPJ



KONAN 大学教育基盤整備プロジェクト

高大接続推進PJ



関西湾岸SDGs チャレンジPJ



KONAN スーパー人材育成プロジェクト

KONAN サーティフィケートPJ



スーパーIT人材育成PJ



KONAN スポーツ元気プロジェクト

スポーツ応援PJ



スポーツ環境推進PJ



KONAN スマート・ラーニングプロジェクト



プロジェクトゼミPJ



KONAN Research & Educationプロジェクト

研究力可視化PJ



AIロボット学びPJ



60以上のチームが
チャレンジングなプロジェクトで
キャンパスを活性化

